

製品名: MYH9 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe03116

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.37mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 227 kDa; Observed MW: 227 kDa

抗原情報

遺伝子名	MYH9
別名	MHA; FTNS; EPST5; BDPLT6; DFNA17; MATINS; NMMHCA; NMHC-II-A; NMMHC-IIA
遺伝子 ID	4627
SwissProt ID	P35579
免疫原	ヒト非筋ミオシン IIA の合成ペプチド

背景

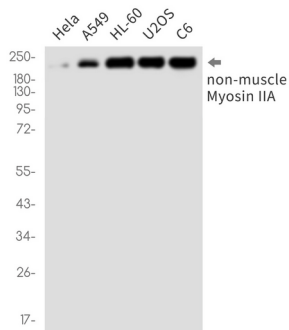
この遺伝子は、従来型の非筋性ミオシンをコードします。このタンパク質は、非従来型のミオシン 9a または 9b（MYO9A または

MYO9B) と混同しないでください。コードされているタンパク質は、IQ ドメインとミオシン頭部様ドメインを含むミオシン IIA 重鎖であり、細胞質分裂、細胞運動、細胞形状の維持など、いくつかの重要な機能に関与しています。この遺伝子の欠陥は、非症候性感音難聴（常染色体優性遺伝 17 型）、エプスタイン症候群、巨大血小板減少症を伴うアルポート症候群、セバスチャン症候群、フェヒトナー症候群、進行性感音難聴を伴う巨大血小板減少症と関連付けられています。[RefSeq 提供、2011 年 12 月]

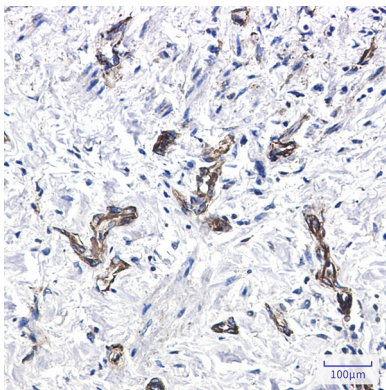
研究分野

シグナル伝達

画像データ



MYH9 抗体を使用した、Hela、A549、HL-60、U2OS、C6 溶解物中の非筋肉ミオシン IIA のウェスタン ブロット分析。



非筋肉性ミオシン IIA 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。